



はっけんくんニュース

八軒中央地区のマスコットキャラクター「はっけんくん」が地域のお話を紹介します！

「GO To 桜並木 More!」

と題し、八軒中央地区の桜並木がこれからも地域に愛されるように願いを込めて各イベントを開催

泳げ! こいのぼりくん

4月26日(土曜日)から5月6日(火曜日)に、琴似川沿いの八軒中央地区桜並木(八軒新橋付近)で地域の子供たちや八軒商店会のみなさんが自由に色を塗り、絵を描いた約150匹のこいのぼりが掲揚されました。

また、5月5日の「こどもの日」には、八軒中央地区のマスコットキャラクター「はっけんくん」のフォトパネルも登場し、会場に訪れたみなさんと「はっけんくん」が記念撮影を行いました。



▲八軒中央会館で「こいのぼり作成」



みんなと記念撮影
できてうれしいよ



▲「はっけんくん」と記念撮影

桜の詩コンサート

5月18日(日曜日)に、はっけん地区センター(八軒6条西2丁目)で地域のみなさんが出演する手作りコンサート「桜の詩コンサート」が開催されました。今年で4回目を迎え、琴似中央小学校の金管バンド演奏をはじめ、ピアノやチェロ、弦楽器であるライアーなど、さまざまな楽器により、子どもから大人まで楽しめる、幅広いジャンルの曲目が演奏され、過去最高となる200人を超える観客を楽しませました。



八軒音頭の演舞



6月7日(土曜日)にYOSAKOIソーラン祭り 西区宮の沢会場(宮の沢ふれあい公園)で八軒音頭の演舞を行いました。八軒音頭は昭和61年に誕生し、地域の貴重な伝統芸能として受け継がれており、歌詞には、先人たちに思いを馳せ、郷土を思う気持ちが込められています。八軒音頭を次の世代に継承し、郷土愛を育み魅力ある地域づくりを進めるため、八軒音頭保存会が活動しており、地域のイベントなどで八軒音頭を披露しています。



西消防団消防訓練大会

6月22日(日曜日)に、八軒中央地区内にある札幌市消防学校で、西消防団員173名が参加し、西消防団消防総合訓練大会が開催されました。目標物に向かって放水する消火活動や担架を使った救助活動を迅速的確に行う訓練を行いました。

消防団のほかにも、幼稚園単位でクラブを組織している、「幼年消防クラブ」と町内会を母体として組織している「少年消防クラブ」があります。



少年消防クラブってなにをするの?

消防に関するさまざまなクラブ活動を通して、明るく元気な心身をつくり、将来の防火・防災リーダーを育てることを目的として活動している団体だよ!札幌市では、約700人の小学生から高校生が元気に活動しているんだ!

どんなことができるの?

消防の見学や消防士が実際に使用している防火衣や空気ボンベを身につけて、ホースから水をだす訓練や煙の中に進入する訓練を体験できるよ!そのほか、消火栓除雪などのボランティア活動も行っていて、地域の安全を守っているよ!少年消防クラブには、他では体験できないことがたくさんあって、地域の安全を守るヒーローになれるんだ!

